JASIS 2019 サイエンスセミナー

「チバニアン」――
地層が示す地球磁場の逆転!

約77万～12万6千年前に相当する地層年代が
「チバニアン」と命名されるかもしれません。
千葉県市原市の地層中の岩石などの調査から、
この年代に地球磁場の逆転が起こっている可能性が示されています。
地層の声を聴くことで古代の地球の姿を描き出す。壮大な研究が進められています。

JASIS 2019 Japan Analytical & Scientific Instruments Show

日時 2019年9月6日(金) 13:00～14:30(開場12:30)　講師 茨城大学 理学部 地球環境科学領域 教授 岡田 誠 氏
会場 幕張メッセ国際会議場2F コンベンションホールA　定員 400名(事前申込優先)　聴講料 無料
主催 一般社団法人日本分析機器工業会 ／ 一般社団法人日本科学機器協会
JASIS 2019 事務局 一般社団法人日本分析機器工業会 内 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-12-3 第一アマイビル 3F Tel.03-3292-0642
お申し込みはJASIS 2019ホームページから(7月上旬申し込み受付開始) https://www.jasis.jp

JASIS 2019 サイエンスセミナー

「チバニアン」――― 地層が示す地球磁場の逆転！

第四紀の中期更新世（約77～12.6万年前）がチバニアン（千葉の時代）と命名され、ちばの名前が地球の歴史に刻まれる可能性が高まってきています。
45.6億年の地球の歴史には117の地質時代区分が提唱されており、それぞれの地質時代の下限（はじまり）は、その境界が最もよく観察できる露頭を国際境界模式層断面とポイント（GSSP:Global boundary Stratotype Section and Point）と定めることで規定されています。現在まで71箇所のGSSPが決まっていますが、多くは欧州にあり、日本には1箇所もありません。
チバニアンとして提唱している中期更新世の始まりは、最後の地磁気逆転である松山 - ブルン境界（M-B 境界）を目安にすることが決められています。実際のGSSPは、このM-B境界と位置関係が明確な、露頭の上ではっきりわかる地層境界を用います。千葉セクションの場合は、白尾（びゃくび）火山灰層の下面がGSSPとなります。白尾火山灰層は、約77万年間に起こった古期御嶽山の噴火によってもたらされたものです。
GSSP承認のためには、国際委員会における3段階の審査と承認のための最終投票での決定が必要です。2018年11月に2次審査を通過した千葉セクション。申請チームはチバニアン承認を目指して全力で取り組みますので、皆様には応援して頂けますと幸いです。

講 演

茨城大学 理学部 地球環境科学領域 教授　**岡田 誠** 氏

【略歴など】

1987	静岡大学理学部卒業
1992	東京大学理学系研究科地質学博士課程修了 博士（理学・東京大学）
1993	茨城大学に助手として着任
2001	助教授
2015～	現職（茨城大学大学院理工学研究科 教授）

【著書】

「**フィールドジオロジー2 層序と年代**」（共著）
共立出版、2006年
「**プロフェッショナル英和辞典スペッドテラ 物質・工学編**」（共編）
小学館、2004年

会場アクセス

- JR京葉線　海浜幕張駅から徒歩10分
- JR総武線　幕張本郷駅から無料バスでJASIS（幕張メッセ）下車、徒歩5分
- 羽田空港から高速バスで幕張メッセまで約60分＋徒歩5分【約30分～60分間隔で運行】
- 成田空港から高速バスで幕張メッセまで約50分＋徒歩5分【約1時間間隔で運行】
- 横浜方面から「高速バス（YCAT）で幕張メッセまで70分＋徒歩5分」
- 東京駅⇔幕張メッセのバスもご利用ください。

※詳しくは http://www.m-messe.co.jp/access/ でご確認ください。

当日のセミナー参加方法

JASIS 2019の事前入場登録とともに、お申し込みください。
申込完了メールをプリントアウトして、会場受付でご提示ください。

※受付開始は12:30です。事前申込みの方は開演15分前までにご入場ください。
開演15分前以降は当日参加入場を開始しますので、満席でご入場いただけない場合があります。

サイエンス ステージ

理研よこはまサイエンスカフェ in JASIS

ゲノムシーケンスコスト革命がもたらす 未来医療と新しい危機

理化学研究所 予防医療プログラム　**林崎 良英** プログラムディレクター

次世代シーケンサーの驚異的な発達により、健康維持に必要な膨大な情報をもつ核酸生体分子から、ガン感受性（ガン体質）を調べて予防的介入治療を行ったり、DNAの傷で発生するガン細胞のゲノムやRNA 配列から治療成績に直接影響する抗ガン剤反応性や転移能情報を得たりできる様になりました。シーケンスコストは急速に安価になる一方、新しい作動原理の抗ガン剤が開発され、製薬のコストは急上昇しています。高価な抗ガン剤選択のために安価な検査をすることが経済効果的にも有効になりました。しかし、激しい抗ガン剤開発競争の裏で我々は全く別の危機にさらされています。

ゲノムに関する研究成果など、ライフサイエンスに関する最先端情報を気軽にお聴きいただけるスペースをイベントスクエア内に設置しました。講演をしながら質問を受けるという講師と参加者の対話型のプログラムです。

日 時　2019年9月4日（水）14:00～15:00
場 所　展示場7ホール イベントスクエア内
聴講料　無料

お申し込みはJASIS2019ホームページから（7月上旬申し込み受付開始）　**https://www.jasis.jp**

JASIS 2019 事務局 一般社団法人日本分析機器工業会内 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-12-3 第一アマイビル3F Tel.03-3292-0642 Fax.03-3292-7157